

東北地方交通審議会 交通部会 検討課題(案)

検討課題	検討事項	背景・視点
国内幹線ネットワークの整備	東北新幹線青森延伸に合わせた基盤整備	工事進捗率：予算ベース 35%、用地買収ベース 83% 東北新幹線八戸～青森間開業を見据えた青森以遠(函館、弘前等)へのアクセス改善
	航空ネットワークによる活性化	利用者数は横ばい(空港間では較差が拡大) 仙台空港アクセス鉄道の整備による広域基盤の充実(例：空港～仙台～[仙山線]～山形) 乗合タクシー等の整備によるアクセスの改善
	高速バスネットワークによる活性化	路線数は漸増、輸送人員は大幅に増加 結節点の改善(駅へ結節となるバスターミナル機能の整備促進等)
都市交通の整備・改善	渋滞対策	旅客輸送の機関別分担率は、自家用車が87%と高率 都市鉄道の機能強化、地下鉄の着実な整備 TDM政策の推進によるバスの定時性の確保等
	結節点の改善	中継結節点としての「えき」機能の強化(鉄道駅への高速バス、地域内バスの乗り入れ、 鉄道とバスダイヤ接続の改善等) P&R、K&R等の整備 フィーダーバスの整備
	新サービス等による公共交通の活性化	100円パッ区、仙台カード、八戸カードの他、新たな利用者利便の向上策による活性化 ITの活用による運行効率の改善
地域交通の維持整備	地域の足の確保 地方鉄道の維持活性化 地方バスの維持活性化 公共交通空白地帯における代替輸送の確保	マイカー利用率の増加、少子化の影響による公共交通需要の減衰 ダイヤ設定の適正化等による利用者利便の向上 NPO等によるボランティア輸送の展開等住民参加型輸送の促進 ダイヤモンド型バス、ダイヤモンド型乗合タクシー等の普及促進 離島生活航路の維持・活性化
その他	バリアフリー化の推進	急速に高齢化が進展 バリアフリー化の目標となる旅客施設(5000人/日以上)は、管内に駅で69カ所、バスターミナルで1カ所 駅、バスターミナル、旅客船ターミナルでのバリアフリー化の推進
	環境に優しい交通体系の整備	運輸部門のCO ₂ 排出量が増大 CO ₂ 排出量が少ない交通機関(鉄道等)への誘導、低公害車の普及促進
	物流体系の整備	モーダルシフトの促進、静脈物流

交通部会の検討スケジュール(案)

15年3月26日	第6回本審議会	(諮問)
16年5月25日	第7回本審議会	(交通部会の設置を決定)
16年5月25日	第1回交通部会	(部会長選任、審議日程、意見交換)
16年秋頃	第2回交通部会	(部会報告(骨子案)に基づく審議)
16年度秋～冬頃	第3回交通部会	(部会報告(素案)に基づく審議)
16年度秋～冬頃	第4回交通部会	(部会報告取りまとめ)
16年度冬頃	第8回本審議会	(報告)

東北地方交通審議会 交通部会 委員名簿

【敬称略】

役 職	氏 名	所 属
委 員	稲村 肇	東北大学大学院情報科学研究科教授
委 員	上野 卓哉	東北放送株式会社代表取締役社長
委 員	熊谷 睦子	宮城県消費者団体連絡協議会会長
臨時委員	清水 慎一	東日本旅客鉄道株式会社仙台支社長
臨時委員	西谷 春衛	東北鉄道協会会長
臨時委員	野崎 満	東北バス連合会会長
臨時委員	菅野 佑三	東北ハイ・タク連合会会長
臨時委員	嶋津 和夫	東北トラック協会連合会会長
臨時委員	三船 博敏	東北旅客船協会会長
臨時委員	湯村 健介	東北内航海運組合理事長
臨時委員	佐々木克郎	東北港運協会会長
臨時委員	青木 茂之	前・日本ホテル協会東北支部長
専門委員	奥山 修司	福島大学経済学部教授
専門委員	遠藤 芳雄	東北経済連合会常務理事
専門委員	高橋 信	日本旅行業協会東北支部長
専門委員	津嶋 秋夫	東北六県商工会議所連合会常任幹事
専門委員	佐藤 潤	国際観光旅館連盟東北支部長
専門委員	上田 日出男	鉄道建設・運輸施設整備機構鉄道建設本部盛岡支社計画部長
専門委員	田村 幸雄	日本貨物鉄道株式会社東北支社長
専門委員	中谷 行雄	仙台エアラインズアソシエーション会長
専門委員	中村 明義	青森県企画政策部長
専門委員	大沼 勝	岩手県地域振興部長
専門委員	伊東 智男	宮城県企画部長
専門委員	小玉 良悦	秋田県建設交通部長
専門委員	坂ノ井和之	山形県土木部長
専門委員	松本 友作	福島県生活環境部長
専門委員	保科 学	仙台市都市整備局長
専門委員	並木 孝氏	北海道東北六県町村会協議会理事兼事務局長